

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目 1 社会福祉総務費
事業番号		76	事業名		社会福祉総務費(一般)	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		国保加入者			総合計画における位置づけ
						18 社会保険制度をみんなで支え合おう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		国保財政の安定化			所信表明の「5本柱」 における位置づけ
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり
						根拠法令・要綱等
						国民健康保険法
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
174,684		173,129	17,208	60,003		95,918
事業内容の説明					経費内訳	
国民健康保険制度の財源は、被保険者の負担する保険料と国庫・県支出金で賄うこととされているが、高齢者や低所得者等を多く抱え、財政基盤が脆弱であるという構造的な問題があることから、一般会計からの繰入れを行うもの。					特別会計繰出金(基盤安定・保険税軽減分)	68,535千円
					特別会計繰出金(基盤安定・保険者支援分)	33,262千円
					特別会計繰出金(未就学児均等割分)	746千円
					特別会計繰出金(人件費等分)	34,311千円
					特別会計繰出金(産前産後保険税減額分)	409千円
					特別会計繰出金(出産育児一時金分)	3,333千円
					特別会計繰出金(財政支援分)	32,533千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
55-5-15-5-1			保険基盤安定負担金(国民健康保険)		17,208	1/2
60-5-15-5-1			保険基盤安定負担金(国民健康保険)		60,003	3/4、1/4

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目 3 老人福祉費
事業番号		759	事業名		後期高齢者医療事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		後期高齢者医療の被保険者			総合計画における位置づけ
						18 社会保険制度をみんなで支え合おう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		後期高齢者に対する適切な医療の給付等を行うために必要な制度を設け、もって国民保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり
						根拠法令・要綱等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
329,238		342,051		56,121		285,930
事業内容の説明					経費内訳	
後期高齢者医療広域連合に療養給付費市町村負担金を納付する。					負担金補助及び交付金	
					療養給付費負担金	246,936千円
後期高齢者医療特別会計に基盤安定分及び事務費を繰り出す。					繰出金	
					基盤安定分	74,829千円
					事務費分	20,286千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
60-5-15-5-3			保険基盤安定負担金(後期高齢者医療)		56,121	基盤安定分の3/4

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目 1 保健衛生総務費
事業番号		148	事業名		保健衛生総務費(一般)	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		保健衛生業務に関する職員人件費、西部広域行政管理組合・西部歯科保健センター等の負担金			総合計画における位置づけ
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		保健衛生業務に関する職員人件費、西部広域行政管理組合・西部歯科保健センター等の負担金			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						健康・長寿・福祉のまちづくり
						根拠法令・要綱等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
70,325		66,492		181		1,280 65,031
事業内容の説明				経費内訳		
○正職員(8人)、パートタイム会計年度任用職員(1人)人件費				給料		
○公用車(リース)、公用携帯電話等に係る費用				会計年度任用職員報酬		2,497千円
○各種負担金				一般職給料		29,400千円
西部広域行政管理組合輪番制分負担金 2,114千円				職員手当等		20,652千円
西部歯科保健センター運営費負担金 202千円				共済費		10,306千円
鳥取県市町村保健師協議会負担金 36千円				旅費		
西部町村保健師業務研究会負担金 12千円				普通旅費		10千円
総合診療医育成・確保対策事業負担金 750千円				会計年度任用職員通勤手当		21千円
(事業目的)				需用費		
中山間地域の医療機関において、各専門診療科の確保が困難となっていることを背景に、特にニーズが高まっている総合診療医の育成確保を進め、中山間地域における安定的な医療体制の確保を図る。				消耗品費		37千円
(事業内容)				燃料費		74千円
県及び自治体立病院・診療所設置の8市町の連携により、鳥取大学医学部地域医療学講座に「総合診療医育成強化専門員」を設置し、将来的な配置・供給に向け、総合診療医を目指す医学生及び臨床研修医への教育やキャリア支援、交流促進、適切な研修指導体制の整備に向けての関係市町との連携調整などを行う。				役務費		
(事業費)				通信運搬費		85千円
12,000千円(助教1名、活動費)/年、県負担1/2、関係市町1/2				保険料		34千円
				使用料及び賃借料		
				自動車リース料		262千円
				負担金補助及び交付金		
				負担金		3,114千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等
60-10-20-05-02			健康増進事業費補助金		181	1/2
85-25-5-20-20			高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業受託金		1,000	1/2
85-25-5-20-20			その他雑入		280	定額

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目	2	予防費
事業番号		153		事業名	予防接種事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		予防接種法に定められた定期予防接種の対象者 (高齢者のインフルエンザ・新型コロナウイルス、肺炎球菌)				総合計画における位置づけ	
							15 普段から健康な暮らしを意識しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		予防接種を実施することで、疾病の発生・蔓延を 予防し、町民の健康保持に寄与する。				所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
							健康・長寿・福祉のまちづくり	
							根拠法令・要綱等	
予防接種法								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
18,419		51,894		503			15,355	36,036
事業内容の説明						経費内訳		
○高齢者のコロナ予防接種委託料 対象者:65歳以上等 約6,200人 接種者:1,850人見込 自己負担金:2,000円(生活保護世帯は無料) ○高齢者のインフルエンザ予防接種委託料 対象者:65歳以上等 約6,200人 接種者:3,850人見込 自己負担金:1,000円(生活保護世帯は無料) ○高齢者の肺炎球菌予防接種委託料 対象者:65歳 約200人 接種者:100人見込 自己負担金:3,000円(生活保護世帯は無料) ○高齢者の带状疱疹予防接種委託料 対象者:65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳、100歳以上等 約1,400人 接種者:420人見込 自己負担金:生ワクチン 課税世帯:3,500円、非課税世帯:1,800円 組換えワクチン 課税世帯:8,800円、非課税世帯:4,400円 (生活保護世帯はともに無料) ○予防票等通知物作成業務委託 予防接種予防票や接種券等の通知物の印刷及び封入を委託する。 ○予防接種健康被害給付金 新型コロナワクチン予防接種の健康被害認定者への医療費等を給付する。 (財源内訳の詳細 単位:千円)						需用費		
						消耗品費 16千円		
						印刷製本費 4千円		
						役務費		
						通信運搬費 840千円		
						委託料		
						新型コロナウイルス感染症予防接種 24,705千円		
						インフルエンザ予防接種 12,794千円		
						肺炎球菌予防接種 514千円		
						带状疱疹予防接種 11,224千円		
						通知物作成業務委託 1,294千円		
						負担金		
						新型コロナワクチン予防接種健康被害給付金 503千円		
款-項-目-節-細節		説明名称				充当額		補助率(充当率)等
55-5-20-5-2		新型コロナワクチン予防接種健康被害給付費負担金				503		10/10
85-25-5-20-20		新型コロナワクチン接種費助成金				15,355		8,300/15,300円

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目	2	予防費
事業番号		155	事業名		健康づくり推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		20歳以上の町民			総合計画における位置づけ		
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		健康増進法に基づき各種健康診査・がん検診並びに生活習慣及び栄養改善指導を実施する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
健康増進法 高齢者医療確保法								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,952		42,722			538		5,470	36,714
事業内容の説明						経費内訳		
○健康づくり推協議会の開催(委員8人)年1回 ○20歳～39歳、後期高齢者医療健康診査 集団:年間23回町内4か所、個別:町内6・町外2医療機関に委託 ○がん検診(胃、肺、大腸、前立腺、乳、子宮) 集団:年間23回町内4か所 個別:胃・乳・子宮がんは西部医師会に委託(R7～大腸) ○町民健康福祉調査研究事業 町民の健康増進に関する調査研究、健康教育の実施及び 地域医療人材の育成に関する事業を委託する。 ○食生活改善推進員協議会補助金 500,000円 ○脳ドック助成 500千円 受診費用を助成するとともに、申請時に保健指導を実施する。 対象:①50～54歳②60～64歳 ①②で各1回。助成額10,000円 ○乳腺エコー検診助成 25千円 若年者の乳がん発見を目的とし、受診費用の一部を助成する。 対象:30～39歳の女性。助成額1,500円						報酬 健康づくり推進協議会委員報酬 38千円		
						需用費		
						消耗品費 146千円		
						印刷製本費 410千円		
						役務費		
						通信運搬費 1,745千円		
						手数料 224千円		
						委託料		
						基本健康診査委託料 6,905千円		
						各種がん検診委託料 28,921千円		
						がん検診実績報告等業務委託 125千円		
						町民健康福祉調査研究事業 1,500千円		
						その他委託料 1,133千円		
						使用料		
						住民健診WEB予約システム利用料 550千円		
						負担金補助及び交付金		
						食生活改善推進員協議会補助金 500千円		
						扶助費		
						脳ドック・乳腺エコー検診助成 525千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称			充当額		補助率(充当率)等
60-10-20-5-2			胃がん対策事業費補助金			288		1/2
85-25-5-20-20			各種検診負担金(鳥取県後期高齢者医療広域連合)			5,470		10/10

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	20 衛生費		項	5 保健衛生費		目	2 予防費	
事業番号		1087		事業名		休日がん検診事業		
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		20歳以上の全町民			総合計画における位置づけ		
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		検診を受診しやすい休日に設定することで、町民の 利便性の向上し、また各種がん検診の受診率の向上を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
600		600			400			200
事業内容の説明						経費内訳		
休日(土日)に年3回実施する。 胃がん、肺がん、乳がん、子宮がん検診を実施 委託料 50,000円×4台×3回 (同時に健康診査、大腸がん、前立腺がん、 肝炎ウイルス検査、ピロリ菌抗体等検査も実施する。)						委託料 休日がん検診委託料 600千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-5-20-5-2				鳥取県休日がん検診実施支援負担金		400		2/3

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目	2	予防費
事業番号		1088		事業名		健康増進事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		全町民			総合計画における位置づけ		
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		健康増進法及び健康増進事業実施要領の規程に基づき健康増進事業を実施する。生活習慣病の予防その他健康の保持増進に関する事項について、正しい知識の普及を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
健康増進法及び健康増進事業実施要領の規程								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,215		5,239		3,000	681			1,558
事業内容の説明						経費内訳		
○各種健康教室 保健指導対象者に対し小集団でシリーズものの健康教育を行い、仲間とともに生活習慣を見直すきっかけづくりをする。(4回シリーズ・実20人参加目標) 各集落に出向いた出張ヘルスアップセミナーのほか、健康課題の多い地区にモデル的に介入し、定期的な健康教室等を重点的に実施することで、健診受診率の向上や生活習慣の改善を図る。(実施回数30回・参加人数500人目標) 健康教室等においては、血圧や骨密度の測定も行うことで、幅広い参加の参加を促し、事業評価にも活用する。 ○集団健診歯科相談 歯科衛生士による歯科相談を実施し、自ら歯や口腔の疾患予防に努めるきっかけづくりをする。(24回見込) ○ふしめ歯科検診 歯周病予防対策として、20.30.40.50.60.70歳の方を対象に歯周病検診を実施する。(対象者1000人、実施率目標15%) ○食生活改善推進員の育成 育成のための研修を強化し、年3回実施する。(養成は隔年実施予定。次回R8年度) ○減塩の普及・啓発 文化祭等のイベントの機会をとらえ、減塩食品の試食・展示等を行い、食塩の過剰摂取改善の意識づけをする。 ○肝炎ウイルス検査 保健事業団 2,640円×120人、個別検診 3,810円×10人 ○【事業科目変更】地域コミュニティケア事業(県補助1/2) おせっかい人(リンクワーカー)が実施する地域のコミュニティ活動(暮らしの保健室等)を通して、住民と「つながる」機会を提供し心身共に健康な状態に「つながる」ことを目指す。 ・暮らしの保健室(実施回数100回・参加人数1200人目標) ・リンクワーカーの養成、研修(実施回数5回・参加延人数70人目標)						報償費		
						小集団健康教室謝礼 30千円		
						モデル地区健康教室謝礼・記念品 25千円		
						集団健診歯科相談謝礼 167千円		
						需用費		
						健康教育消耗品等(調理実習食材費含む) 30千円		
						歯科相談用歯ブラシ等 24千円		
						ふしめ歯科検診票・封筒印刷 44千円		
						食生活改善推進員育成 40千円		
						減塩の普及啓発消耗品 36千円		
						役務費		
						ふしめ歯科受診券・票郵送代 110千円		
						委託料		
						基本健康診査(生活保護受給者) 48千円		
						ふしめ歯科検診 330千円		
肝炎ウイルス検査 355千円								
地域コミュニティケア事業 4,000千円								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
55-10-15-05-01				社会参加活躍支援等孤独・孤立対策推進交付金		3,000		3/4
60-10-20-05-02				健康増進事業補助金		681		1/2、2/3

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目	2	予防費
事業番号		1089	事業名		自死対策緊急強化事業			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		全町民			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		本町の自死者数は、平成17年は9人と多かったが、その後3～5人/年で推移しており、中高年の男性に多い傾向ある。誰もが自死に追い込まれることのない地域づくりを進めていく必要がある。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					自殺対策基本法			
前年度		今年度	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
110		110		55			55	
事業内容の説明					経費内訳			
○ 主な事業内容 心の健康相談:身近な場所で個別に専門家に相談できることで、相談者の悩みが軽減し、適宜関係機関につなぐこと等ができ、自死リスクの軽減が期待される。 精神科医師による相談:25,000円×2回/年 臨床心理士による相談:15,000円×4回/年 ○ 事業目標・取組状況・改善点 (目標) 心の健康相談 開催回数 6回 集落等で心の健康についての講話を実施 5回 (財源内訳の詳細 単位:千円)					報償費 心の健康相談 医師謝礼等 110千円			
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等	
60-10-20-5-2			自死対策緊急強化交付金		55		1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：健康推進課

議案番号		19		令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目	2	予防費
事業番号		1508		事業名		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		75歳以上の町民			総合計画における位置づけ		
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		後期高齢者医療広域連合から委託を受け、QOLの維持、健康寿命の延伸を目的とし、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
高齢者の医療の確保に関する法律 国民健康保険法、介護保険法								
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,682		9,068					2,500	6,568
事業内容の説明						経費内訳		
◆ 主な事業内容 (1)ハイリスクアプローチ ○生活習慣病重症化予防として高血圧、糖尿病のハイリスク者へ訪問指導を行う。 ○低栄養のハイリスク者へ、訪問指導を行う。 ○健康状態不明者の把握として、健診受診なし、医療機関受診なし、介護認定なしの者を訪問し、健診受診勧奨や状態把握を行う。 (2)ポピュレーションアプローチ 通いの場へ出向き、フレイル予防に関する健康教育を実施する。理学療法士による運動指導、歯科衛生士によるオーラルフレイル予防指導等、多職種と連携して取り組みを展開する。実施においては、体組成計を活用した体成分分析、たんぱく質摂取を促すため試食や講話を行い、行動変容につなげる。 ○事業目標・取組状況・改善点 通いの場の増加 R5年度実績:24か所 R6年度現時点実績:23か所 R7年度目標:35か所 (財源内訳の詳細 単位:千円)						給料		
						一般職給料 4,050千円		
						職員手当等		
						通勤手当、期末手当ほか 2,973千円		
						共済費		
						共済組合負担金ほか 1,475千円		
						報償費		
						謝礼金 69千円		
						需用費		
						消耗品費 128千円		
役務費								
手数料 85千円								
使用料及び賃借料 288千円								
款-項-目-節-細節		説明名称				充当額		補助率(充当率)等
85-25-5-20-20		高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業受託金				2,500		人件費1/3

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	20	衛生費	項	5	保健衛生費	目 4 診療所費
事業番号		164	事業名		診療所費(一般)	
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		診療所			総合計画における位置づけ
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		国民健康保険診療所は、診療報酬で大半は賄うが、その他、国民健康保険特別会計からの繰入れや一般会計からの繰入れにより会計を維持する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり
						根拠法令・要綱等
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
59,242		70,329				70,329
事業内容の説明					経費内訳	
国民健康保険診療所特別会計繰出金(公債費分)					繰出金	
名和診療所分 1,154,000円					国民健康保険診療所特別会計繰出金(名和診療所公債費分)	1,154千円
大山診療所分 6,767,000円					国民健康保険診療所特別会計繰出金(大山診療所公債費分)	6,767千円
大山口診療所分 5,685,000円					国民健康保険診療所特別会計繰出金(大山口診療所公債費分)	5,685千円
国民健康保険診療所特別会計繰出金(財源補填分)					国民健康保険診療所特別会計繰出金(財源補填分)	56,723千円
名和診療所分 14,255,000円						
大山診療所分 12,105,000円						
大山口診療所分 21,741,000円						
事務局分 8,622,000円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等